

## 暮らしに合わせた在宅避難を考えよう！ ～私の備えと、みんなの備え～

東京都は首都直下地震により最大約 300 万人の避難者を想定しています (令和 4 年度)が、地域や自宅に危険がなければ、自宅に留まる在宅避難も選択肢のひとつです。この分科会では、在宅避難に必要な携帯トイレや非常食の展示・体験のほか、誰もが楽しみながら参加できるワークショップを行います。マンション・戸建て、一人暮らし、乳幼児・ペット・介護など、私たちの暮らしに合わせた備えをみんなで考えます。



開催日時 令和 6 年 2 月 1 1 日 (日) 9 : 3 0 ~ 1 2 : 0 0



会場 飯田橋セントラルプラザ 1 2 階会議室 CD



参加方法 会場



対象 在宅避難の方法を知りたい方  
防災・減災に興味関心のある方

### ◆講師紹介◆ 宮崎賢哉さん



災害支援・防災教育コーディネーター/社会福祉士 (一社)防災教育普及協会教育事業部長、災害救援ボランティア推進委員会防災教育部長、(公社)東京社会福祉士会災害時支援活動協力員 ほか

阪神・淡路大震災の教訓をもとに、在学中に学生団体を設立。災害支援や防災教育に取り組む。2005 年に公益法人に入職、活動経験を活かし大学での災害ボランティア講座や学生支援、防災教育を担当。

2014 年に社内起業で防災教育を普及する社団法人の設立に携わる。児童生徒・教職員、大学、社会福祉協議会、企業等を対象とした防災教育訓練や災害ボランティア育成、災害時要配慮者支援・生活相談、公園・緑地の防災対策と地域連携など、幅広い分野で活動する。

## ■ 日時・会場・参加費

- 分科会名：暮らしに合わせた在宅避難を考えよう！  
～私の備えと、みんなの備え～
- 日 時：2024年2月11日(日)9:30～12:00
- 参加方法：飯田橋セントラルプラザ12階・会議室CD
- 定 員：40名



## ■ 市民社会をつくるボランタリーフォーラム TOKYO 2024 について

「分科会18:暮らしに合わせた在宅避難を考えよう！～私の備えと、みんなの備え～」はく市民社会をつくるボランタリーフォーラムTOKYO2024の分科会の一つです。このフォーラムでは、暮らしの中から見えてきた社会課題について、私たちに何ができるのかを一緒に考えていきます。今年のテーマは「希望ある未来をつくる」みなさまのご参加をお待ちしています。

- 開催期間 2024年2月9日(金)～11日(日)
- 会場 飯田橋セントラルプラザ・オンライン(Zoom)・ほか
- 参加費 1分科会1,000円 会場参加は3日間3,000円(オンラインへの変更不可)  
\*学生(大学生含む)または18歳未満の方は無料
- 企画 ボランタリーフォーラム TOKYO 2024 実行委員会
- 主催 東京ボランティア・市民活動センター
- アクセス JR総武線 飯田橋駅 西口改札右手  
地下鉄 有楽町線・東西線・南北線・  
大江戸線 飯田橋駅 B2b出口
- 特設サイト <https://www.tvac.or.jp/vf/>
- Twitter 「@voluntaryforum」
- Instagram 「@voluntaryforum」
- Facebook 「@voluntaryforumtokyo (市民社会をつくるボランタリーフォーラム Tokyo)」



## ■ 参加申し込み方法

- 「分科会18:暮らしに合わせた在宅避難を考えよう！～私の備えと、みんなの備え～」への参加を希望される方は、右のQRコードからお申込みください。(同時にほかの分科会への参加も申し込むことができます)
- 参加費の支払いが完了すると、参加券がダウンロードできます。
- ホームページからのお申し込みが難しい方は、以下までお問い合わせください。



[お問い合わせ・お申し込み先] 東京ボランティア・市民活動センター 渡部・後藤・太田・高山  
〒162-0823 新宿区神楽河岸1-1 飯田橋セントラルプラザ10階  
TEL 03-3235-1171 FAX 03-3235-0050 HP <https://www.tvac.or.jp/vf/>  
\*特設サイトからお申込できます